

DAICEL TODAY

株主の皆様へ

第156期 報告書

2021年4月1日~2022年3月31日

株式会社ダイセル

証券コード：4202



■ トップメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022年3月期の業績

当社グループでは、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた前期から幅広い産業で需要が回復する中で、販売機会を着実に捉えるとともに、原燃料価格、物流コスト上昇に対しては販売価格の是正や徹底したコストダウンを実施してまいりました。

当期の業績は、これらの取り組みにより自動車エアバッグ用インフレータやエンジニアリングプラスチックなどの販売数量が増加したことや、事業構造改革の推進、酢酸市況の上昇などにより、前期から増収増益となりました。

当期の売上高は4,679億37百万円（前期比18.9%増）、営業利益は506億97百万円（同59.8%増）、経常利益は572億91百万円（同65.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は312億54百万円（同58.5%増）となりました。なお、ロシア・ウクライナ情勢に関しましては、一部製品の輸出があるものの、連結業績に与える影響は軽微です。

当期の株主還元につきましては、1株当たりの期末配当を前期から2円増配の18円とし、中間配当の16円と合わせ、年間配当は34円になります。また、2021年11月から2022年2月にかけて、600万株、約50億円の自己株式の取得を実施し、この結果、株主還元性向は48.6%となりました。

2023年3月期の業績見通し

通期業績予想につきましては、売上高5,400億円（前期比15.4%増）、営業利益465億円（同8.3%減）、経常利益485億円（同15.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益370億円（同18.4%増）とし、需要の増加による販売数量の増加や販売価格の是正、為替の影響により増収となるものの、原燃料価格の上昇や前年度高騰した酢酸市況の下落などにより、営業利益、経常利益は減益となる見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益については、前期に減損損失を計上した影響で、増益となる見通しです。

当社グループは、コロナ禍からの回復により増加する販売機会を着実に捉えるべく、サプライチェーンの緊密な連携と、戦略的な在庫の見直しなどにより、顧客への製品供給の確保を最優先に対応してまいります。

中期経営計画の進捗

当社グループでは、サステナブル経営方針の下、中期戦略「Accelerate 2025」を通して業績向上や企業成長への取り組み、そして循環型社会の実現に向けた「バイオマスバリューチェーン」の構築にも取り組んでおります。

当期においては、エンジニアリングプラスチック事業を行うポリプラスチックス株式会社にて中国におけるPOM（ポリアセタール）樹脂の新たな製造会社設立を決定し、三菱ガス化学株式会社から当製造会社への出資を受け入れることとしました^{※1}。

当社においても、グンゼ株式会社からの電子部品事業部フィルム部門の譲受け^{※2}や、「産産学学官官」の共創を加速するため、新たに「バイオマスイノベーションセンター」や「無機複合実装研究所」等を設置いたしました^{※3}。今後もサステナブルな社会の実現と事業拡大に取り組んでまいります。

2022年6月

代表取締役社長 **小河 義美**

※1 <https://www.polyplastics-global.com/jp/news/2022/05/12/1286.html>

※2 <https://www.daicel.com/news/assets/pdf/20220427.pdf>

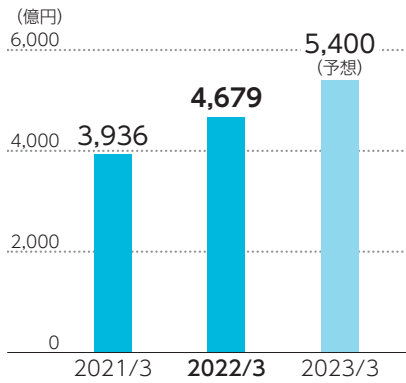
※3 https://www.daicel.com/news/assets/pdf/20220217_2.pdf

決算ハイライト

売上高

4,679 億円

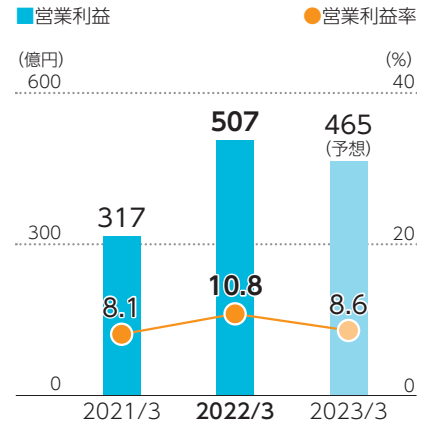
前期比 18.9%増



営業利益

507 億円

前期比 59.8%増



営業利益率

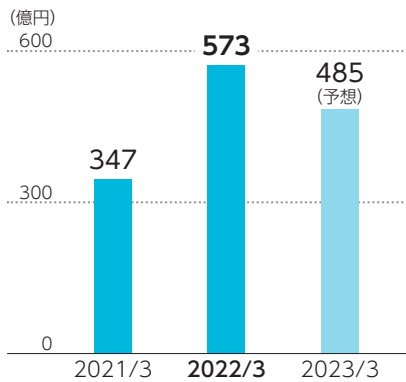
10.8%

前期比 2.7ポイント増

経常利益

573 億円

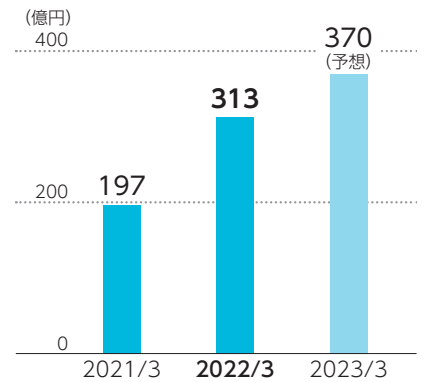
前期比 65.2%増



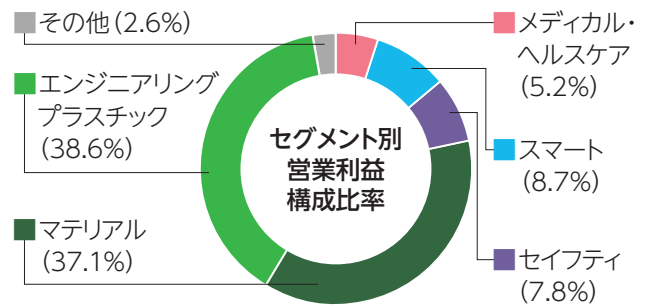
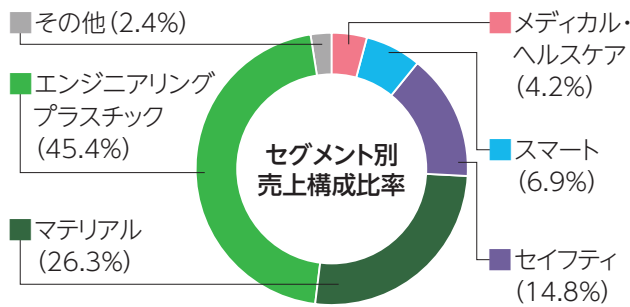
親会社株主に
帰属する
当期純利益

313 億円

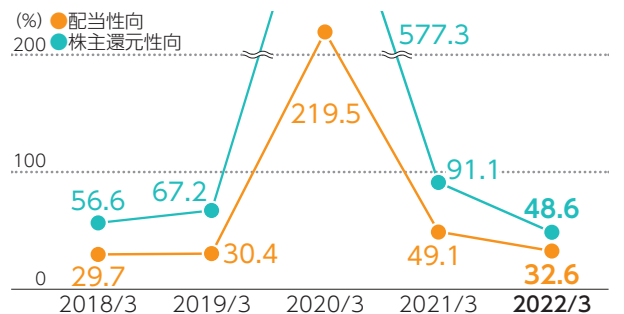
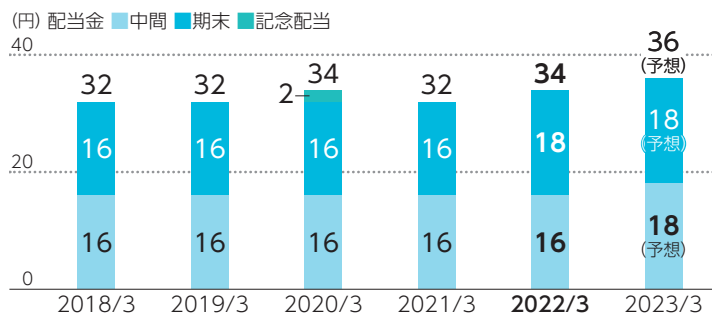
前期比 58.5%増



セグメント別構成比



株主還元について



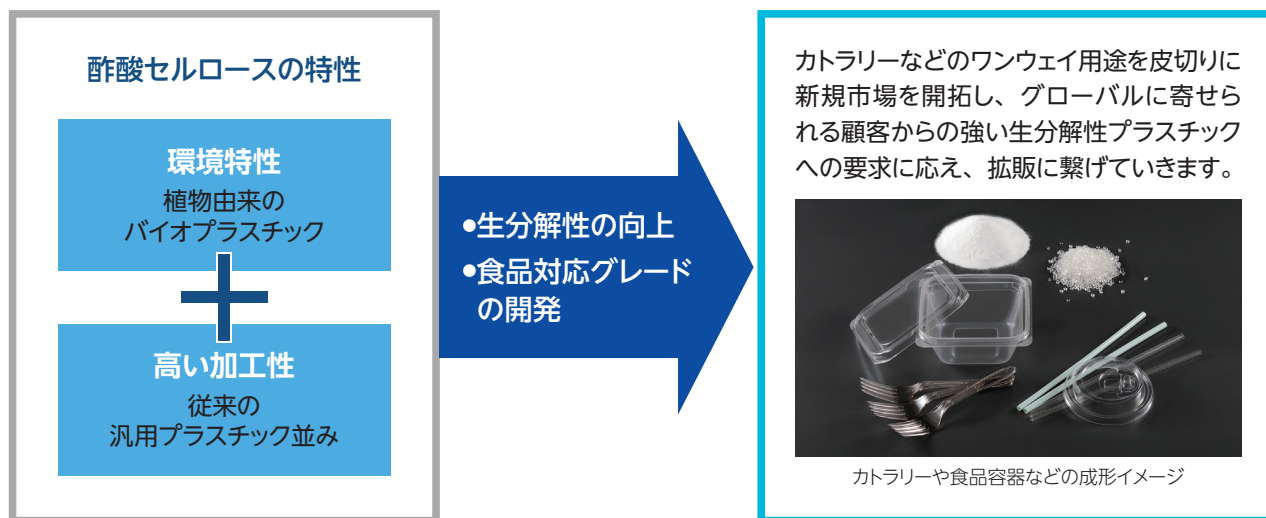
- ・ 期末配当18円/株 (年間配当34円/株) ※前期から2円増配
- ・ 600万株、約50億円の自己株式を取得 (取得期間: 2021年11月~2022年2月)

ダイセルらしい新素材の創出

サステナブル経営方針の下、当社では環境に優しい製品や製造プロセスの開発に取り組んでいます。今回は、当社主力製品の酢酸セルロースにおける、新たな取り組みをご紹介します。

当社にとって中期戦略に掲げる「新バイオマスプロダクトツリー」の実現や「バイオマスバリューチェーン」の構築は、酢酸セルロース事業の更なる発展と、カーボンニュートラルなどの社会的課題解決の双方に対して大きな推進力になります。バイオマス素材としての酢酸セルロースや精密な化学修飾技術を用いた新素材の創出により、サステナブルなプロダクト創出・拡販を目指しています。

① 主力製品の酢酸セルロースの生分解性向上による拡販



② 新たなファインセルロース*、誘導体のラインナップ強化による多様なニーズへの対応

セルロースの精密な化学修飾により、今までにないファインセルロースを創出しています。製品のバリエーションを増やし、顧客の多様なニーズに対応していきます。

例：貴金属やヒ素などを選択的に吸着できる金属吸着剤など

*セルロースを化学修飾させて得られる高機能なセルロース材料

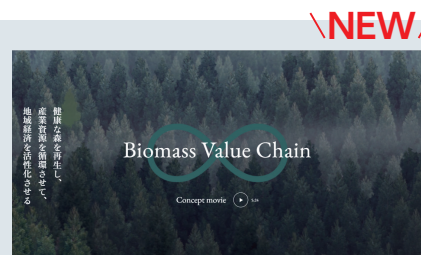


金属吸着剤で取り出したパラジウム

より詳しい情報は

当社のバイオマスバリューチェーン構築の取り組みについて、皆様により一層ご理解いただくために、2022年4月より特設サイトを当社WEBサイトに新設しました。

バイオマスバリューチェーン特設サイト
▶ <https://www.daicel.com/bvc/>



2022年4月から新しいテレビCMを始めました



新CM放送についてのお知らせ ▶ https://www.daicel.com/news/2022/20220530_689.html

会社情報

会社概要 (2022年3月31日現在)

商号 株式会社ダイセル
英文商号 Daicel Corporation
大阪本社 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 (グランフロント大阪 タワーB) Tel. 06-7639-7171
東京本社 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 (JR品川イーストビル) Tel. 03-6711-8111
設立 1919年9月8日
資本金 362億7,544万89円
従業員数 連結：11,104名 単体：2,553名
役員 (2022年6月22日現在)

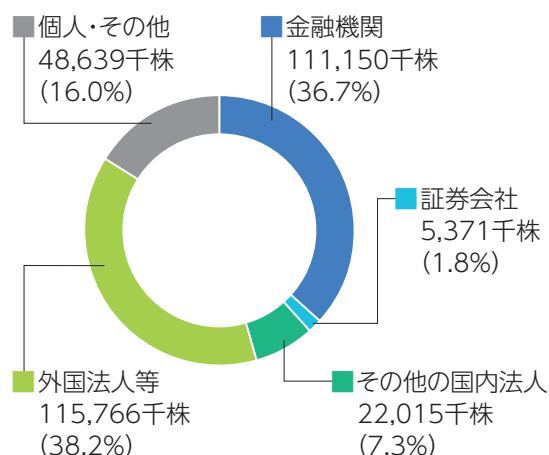
取締役	監査役	執行役員
代表取締役社長 小河 義美	常勤監査役 藤田 真司	社長執行役員 小河 義美
代表取締役 杉本幸太郎	常勤監査役 今中 久典	専務執行役員 榑 康裕
取締役 榑 康裕	社外監査役 水尾 順一	専務執行役員 杉本幸太郎
取締役 高部 昭久	社外監査役 幕田 英雄	専務執行役員 塩飽 俊雄
社外取締役 野木森雅郁	社外監査役 北山 久恵	常務執行役員 高部 昭久
社外取締役 北山 禎介		常務執行役員 川口 尚孝
社外取締役 八丁地園子		常務執行役員 光内 正道
社外取締役 浅野 敏雄		常務執行役員 宮本 仰
社外取締役 古市 健		執行役員 林 仁志
社外取締役 小松百合弥		執行役員 藤尾 正昭
		執行役員 小島 昭男
		執行役員 田鹿 治美
		執行役員 山門 征司
		執行役員 池田 信彦
		執行役員 黒澤 和哉
		執行役員 山根 啓
		執行役員 瀧川 高春
		執行役員 根本 洋一
		執行役員 坂野 誠治
		執行役員 廣川 正彦
		執行役員 六田 充輝
		執行役員 山田 良平

株式情報 (2022年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 1,450,000,000株
 発行済株式の総数 302,942,682株
 株主数 25,617名

所有者別株式分布状況



(注)自己株式は、「個人・その他」に含まれております。

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	45,567	15.40
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	20,967	7.09
日本生命保険相互会社	17,402	5.88
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	15,093	5.10
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	11,035	3.73
富士フイルムホールディングス株式会社	8,390	2.83
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	7,754	2.62
株式会社三井住友銀行	7,096	2.39
株式会社三菱UFJ銀行	6,503	2.19
BBH FOR UMB BK-152 105-PEAR TREE PFVF	6,314	2.13

(注)持株比率は、自己株式を控除して算出し、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。